

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 2 日

千葉市長 殿



提出者
住 所 千葉市稲毛区山王町94-46
氏 名 株式会社 大 成
代表取締役 古野 凌汰
電話番号 043-304-9200

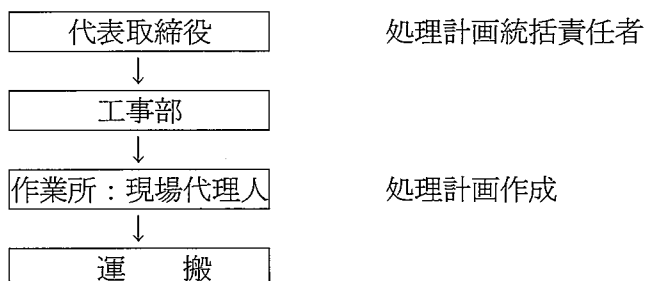
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 大 成
事業場の所在地	千葉市稲毛区山王町94-46
計画期間	令和 6 年4月1日から令和 6 年3月31日 ✓
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：建設業、中分類：識別工事業（設備工事業を除く）、 小分類：その他の識別工事業
② 事業の規模	前年度の請負工事高 5.64億円
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	現場 ⇒ 廃プラスチック 木 く ず 繊維 く ず ガラコン陶器 が れ き 類 コンクリートがら 建設混合廃棄物 ⇒ 委託処理 (中間処理) ⇒ 委託処理 (再生処理) ⇒ 委託処理 (最終処分)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	別紙のとおり t	t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物を再利用できるよう、種類ごとに分別作業を行っている。 中間処理業者に委託して処分を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	別紙のとおり t	t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き、工事で発生する廃棄物を、再利用できるよう、 種類ごとに分別作業を行っている。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 再生可能品目については各品目ごとに分類を行い、 混合廃棄物としての軽減に努めている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 細分化した分別作業を継続実施する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） これまでに自社で行った事はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 予定はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） これまでに自社で行った事はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) これまでに自社で行った事はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物処理の処理は、委託契約を終結した処理処分業者のみに委託することを徹底している。 廃棄物管理票（マニフェスト）により、最終処分までの工程の確認を行った。		

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
		全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
		(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物の処理処分を委託する場合には、事前に書面により 委託基本契約を集結する。 処理の工程の確認は、廃棄物管理票（マニフェスト）により 行う。		
	※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
① 現	【前年度（ 5 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラス／陶器	がれき類	コンクリートがら	混合廃棄物	
	排 出 量	13.735t [√]	787.27t [√]		2.4t [√]	77.7t [√]	158.702t [√]	1710t [√]	84.35t [√]
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラス／陶器	がれき類	コンクリートがら	混合廃棄物	
	排 出 量	13t [√]	780t [√]		2t [√]	77t [√]	158t [√]	1700t [√]	80t [√]
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
① 現	【前年度（ 5 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項									
① 現	【前年度（ 5 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	—	—	—	—	—	—	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t	—t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 5 年度）実績】										
① 現	産業廃棄物の種類		—	—	—	—	—	—	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		—	—	—	—	—	—	—	—
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類		—	—	—	—	—	—	—	—
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		—	—	—	—	—	—	—
産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
【前年度（ 5 年度）実績】										
① 現 状	産業廃棄物の種類		廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラス／陶器	がれき類	コンクリートがら	混合廃棄物	
	全処理委託量		13.735t [✓]	787.27t [✓]	2.4t [✓]	77.7t [✓]	158.702t [✓]	1710t [✓]	84.35t [✓]	
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量		13.735t [✓]	787.27t [✓]	2.4t [✓]	77.7t [✓]	158.702t [✓]	1710t [✓]	84.35t [✓]	
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類		廃プラスチック	木くず	繊維くず	ガラス／陶器	がれき類	コンクリートがら	混合廃棄物	
	全処理委託量		13t [✓]	780t [✓]	2t [✓]	77t [✓]	158t [✓]	1700t [✓]	80t [✓]	
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量		13t [✓]	780t [✓]	2t [✓]	77t [✓]	158t [✓]	1700t [✓]	80t [✓]	
	認定熱回収業者への処理委託量									
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								